

原子力機構週報

Weekly Report (2/10~2/16)

近況

- 2月13日(火)、「物質の内部に隠れたトポロジーの直接観測に成功」を国立大学法人東京大学、国立大学法人大阪大学、国立研究開発法人物質・材料研究機構、公益財団法人高輝度光科学研究センター及び国立研究開発法人理化学研究所と共同発表いたしました。
- 2月14日(水)、平成29年12月27日に原子力規制委員会へ提出した「大洗研究開発センター燃料研究棟に関する報告書」を補正いたしました。
詳細は、<https://www.jaea.go.jp/02/press2017/p18021401/>
- 2月14日(水)、いわき産業創造館(福島県いわき市平字田町120番地 LATOV6階)企画展示ホールにおいて「平成29年度福島研究開発部門成果報告会」を開催いたしました。
- 原子力機構では、これまでの研究開発成果を社会に還元することを目指して「成果展開事業」を実施しています。平成30年度実施の成果展開事業について、実用化共同研究開発テーマの提案受付を開始しました。応募の締切は平成30年2月28日(水)です。
詳細は、<http://tenkai.jaea.go.jp/information/171121/index.html>
- 大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染(6月6日発生)に係る情報については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 平成29年12月27日に茨城県知事へ提出した「大洗研究開発センター燃料研究棟に関する報告書」を補正いたしました。(大洗 2/14)
詳細は、<http://www.jaea.go.jp/02/press2017/p18021402/>
- 「東濃地科学センターサイエンスカフェ」を開催いたします。(東濃 2/17 予定)
テーマ：「不思議な陶土のおはなし」
詳細は、
https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1710_1/sciencecafe20171111_20180217.pdf
- 「第14回J-PARC ハローサイエンス」を開催いたします。(東海 2/23 予定)
第14回テーマ：「「本当に強い力」の話をしよう。」
詳細は、http://j-parc.jp/symposium/Hello_science/index.html#event14



- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 2/24 予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 「第 32 回東濃地科学センターセミナー」を開催いたします。(東濃 3/4 予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1802_1/index.html

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長
佐藤 仁昭

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
バックエンド研究開発部門
人形峠環境技術センター 総務課長
山本 和彦
TEL 0868 (44) 2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>

メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>

Twitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業中 (H29/8/2～)
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備
遠心機処理設備運転中 (H29/12/11～)
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定 (H29/12/4～H30/2/16)
設備機器等解体・撤去作業中
・撤去保管物等の処理 (H29/4/17～)
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置(アクティブ中性子測定型(機構名：JAWAS-N 装置))
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定停止中 (H30/2/5～)

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中 (H22/11/20～)
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中 (H26/12/1～)
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中 (H23/1/11～)
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中 (H23/8/1～)

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中 (H19/7/30～)
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転 (H30/1/10～)
 - ・ ニュートリノ実験施設：点検・保守 (H29/12/22～)
 - ・ ハドロン実験施設：利用運転 (H30/1/15～)
 - ・ 加速器施設：利用運転 (H30/1/10～)

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中 (H18/9/1～)
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中 (H19/5/15～)
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中 (H23/2/1～)
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 廃止措置準備中
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)
 - (1) 廃止措置中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿分分離器 (H29/4/3～)、主蒸気系及び隔離冷却系設

備等 (H30/1/26～))の解体撤去工事

- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事 (H21/1/26～(原子炉建屋機器及び原子炉補助建屋機器のトリチウム除去(H29/9/19～)))

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8) : 平成 29 年度第 8 サイクル運転中 (H30/1/15～2/18 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定) : (2/16 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑 : 380.0m、換気立坑 : 380.0m、西立坑 : 365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道 : 186.1m、深度 250m 調査坑道 : 190.6m、
深度 350m 調査坑道 : 757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H30/1 月の平均排水量 : 104 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事 : (2/16 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑 : 500.4m、換気立坑 : 500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道 : 166.4m、深度 500m 水平坑道 : 426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備 : 処理済排水の放流を実施中 (H30/1 月の平均排水量 : 778 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ AMS を整備中 (H30/2/3～)

福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター
国際共同研究棟 : 運用中
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いた打設後の補強材等の健全性確認期間 (8 月末～H30/3 月末予定)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟 : 建設中 (H 29 年度中に運用開始予定)
 - ・ 第 1 棟 : 建設中
- (4) 福島環境安全センター
 - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術研究開発を実施中

以上